

# 白庭台防災だより(2023年4月号)

白庭台自主防災会  
2023.4.1

白庭台には、白庭台駅近くに平成20年以降に建設された7棟のマンションがあります。

これらのマンションは530戸で構成されており、白庭台の約4分の1の方が住まれています。戸建てとマンションの防災は若干異なる面がありますので、白庭台地区防災計画では、マンションの防災について区別して記載をしています。

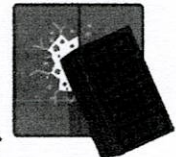
大地震に対して白庭台のマンションは耐震性に優れており、南海トラフが発生した場合の白庭台の最大想定震度6弱でも建物の大きな損傷はないと言われています。したがって、在宅避難の可能性が高いので、十分な準備をしてください。



マンションで在宅避難する場合は、電気、ガス、水、トイレが使えないことが予想されますので、食料、照明、カセットコンロ、携帯トイレ、便袋、防臭袋等の準備が必要です。(詳細は白庭台地区防災計画10ページを参照ください)

飲料水については、マンションの飲料水の受水槽6基は、震災の場合に使えるように設定されており、貯水量300トンの80%240トンが使用可能です。

240トンは、540戸で割ると440リットル、すなわち2リットルのペットボトル約220本になりますので、十分な水が確保されていることとなります。



しかし、電源は使用できないことが予想されますので、各人バケツで水を汲むことが必要になります。水を調達する順番や受水槽の入室について普段から対応できるようにしておかなければなりません。

管理人が対応するからという考えをお持ちの方がいるかもしれませんが、地震発生時間によっては管理人が不在ということもあります。また、貯水槽は、複数建物で共同使用しているものもあります。防災訓練等に対応できるよう準備をしてください。貯水槽のカギは、入室は？どのようにバケツで汲むのか？、順番は？等事前に決めておかないと混乱が生じますのでご注意ください。

ローレルスクエア白庭台	1番館、2番館	50トン×1基
	3番館	48トン×1基
ローレルスクエア白庭台Ⅱ	1番館	42トン×1基
	2番館	72トン×1基
	3番館	40.5トン×1基
ローレルスクエア白庭台Ⅱ	東館	49.5トン×1基



## 白庭台地区防災計画説明動画(約20分)

◎ユーチューブで視聴 <http://youtu.be/M5WfjuWV2A>

◎白庭台自治会ホームページで視聴 <http://shiraniwadai.jp/>

※「白庭台地区防災計画」の文字検索も可